



はすだっこ

平田小学校 学校だより 1月号 2024. 1. 9 文責：飯塚 積



正しく強く温かく	(は) はきはき話す子
	(す) すずんで取り組む子
	(だ) だれにもやさしい子
	(つ) つよい心と体の子
	(こ) こんき強くやり抜く子

「令和6年能登半島地震」関連で被災等に遭われた方に対して、心よりお見舞い申し上げます。

謹賀新年 2024年（令和6年）・3学期スタート！！

保護者・地域の皆様には、本年もご支援ご協力よろしくお願いいたします。

1月9日（火）児童の元気な声と共に、今年度の締めくくりとなる3学期がスタートしました。

今年2024年（令和6年）は、政治関連では、アメリカ大統領選挙をはじめ各国の政治のリーダーを決める選挙が目白押しです。また、スポーツ関連では、世界的大イベントである「パリオリンピック・パラリンピック」や日本では「パラ陸上世界選手権」が開催されます。

そのような2024年ですが、十二支でいうと「辰年」です。十二支は、月の満ち欠けをモデルにして生命の循環を表し、「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」と12に等分されています。

「子」は種子が土中で発芽の時期をまさに迎えた瞬間を意味し、「丑・寅・卯・辰・巳」と芽が徐々に育ち、「午」で陰陽の転換点を迎え、「未・申・酉・戌」と結実します。そして最後の「亥」で地面に落ちた種が土中へ埋まり、次世代の生命へと繋がっていきます。その中で「辰」は、すべての新芽が葉を広げ、降り注ぐ日の光を全身で浴びている中春のイメージです。急激に成長することを表しています。（歴史学者・東洋古代思想史研究家 村上瑞祥 HP参照）

今年こそは、「辰年」にあやかっ、完全に新型コロナウイルス感染症を克服し、希望に満ちた年になることを期待したいです。

新年を迎えたこの時期は、新しいステージのスタートとなる大事なタイミングです。「新たな目標」を立て取り組んでいく必要があると考えます。そこで、児童には、今まで同様、具体的な目標をもって、目標達成のために、何事にも進んで挑戦し続けて、成功した時には自信にして、失敗した時には多くのことを学んで次に活かしてほしいと思います。また、3学期に関しては、6年生は中学校で必要な力を、5年生は最高学年として必要な力を、1～4年生は上の学年で必要な力をより一層育ててほしいと思います。（上記の内容と同様の話を、始業式の時にも話しました。）

「利他」を言動に表す子

放送委員会から、全校のみなさんへ…

12月玄関と昇降口前のモニターに、放送委員会が、全校のみんなに向けてのプレゼントとして、群読の動画を流しました。「人権を大切に！！～思いやりと優しさの心をもとう～」ということで、金子みすずさんの詩「わたしとことりとすずと」「こぶとり」「こだまでしょうか」「犬（いぬ）」を群読してくれました。放送委員会の願いのとおり、一人一人がより一層思いやりと優しさの心をもってください。



なお、2月6日（火）の公開授業日には、各学級が人権・同和教育関連の授業を公開します。また、2月の「人権集会」に向けて、いつも以上に様々な取組を行っていきます。

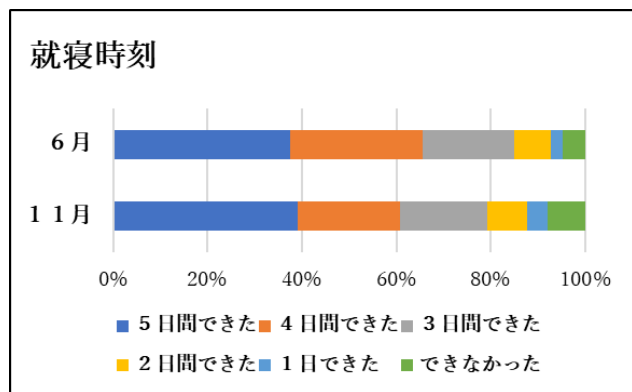
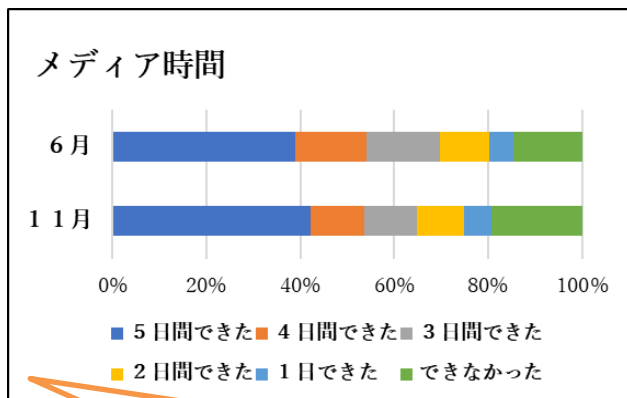
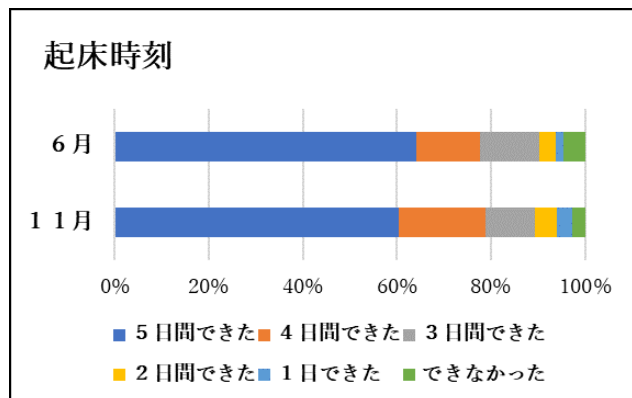
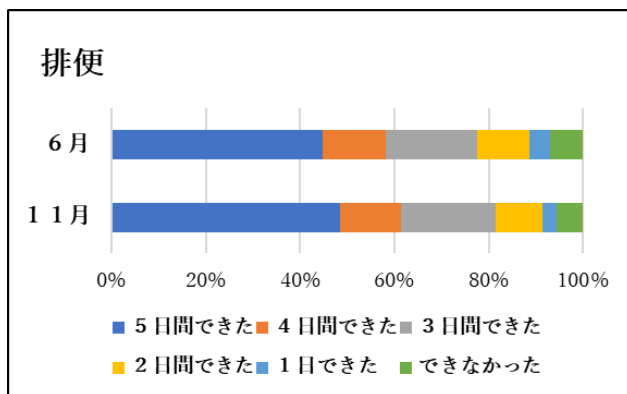
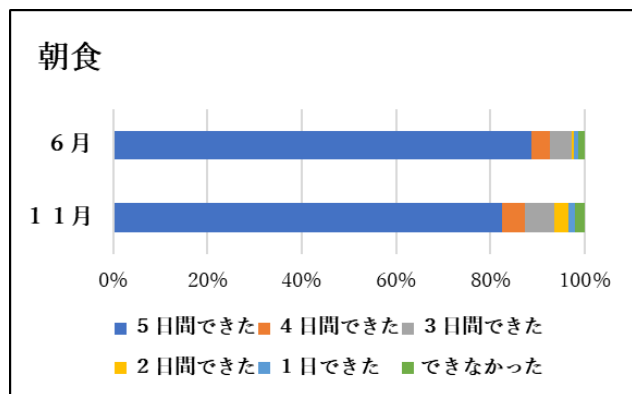
自ら体づくりを高める子

第2回(2学期)「さわやか大作戦」！！

11月6日（月）～10日（金）に、第2回（2学期）さわやか大作戦が行われました。生活習慣（起床時刻・朝食・排便・就寝時刻・メディア時間等）について、規則正しくできるか挑戦しました。今年度は、養護教諭と栄養教諭が事前に指導を行ってから実施しています。

以下が、結果です。起床時刻（決めた時間に起きることができたか）・朝食（バランスのよい朝ごはんを食べたか）は、1学期よりも悪くなりました。「朝寒くなり起きにくい」⇒「朝食の時間が短くなる」というような負の連鎖があるかもしれません。また、1学期に比べて、排便、メディア時間、就寝時刻に関しては、5日間できた人とできなかった人の両方が増えました。規則正しい生活リズムを意識している人、していない人の二極化した印象です。

なお、「さわやか大作戦」は、3学期も行います。引き続き、ご家庭と連携を図りながら取り組んでいこうと思います。ご協力よろしくお願いいたします。



2学期に開催された「学校保健委員会」において、アンケート結果から、平日のメディアの時間の長さや児童の専用スマホの保有率の高さが取り上げられました。平日のメディアの時間が長い場合、規則正しい生活習慣の確立も難しいと思われます。また、児童の専用スマホの保有率も、高学年では50%を超えています。ネットトラブルに巻き込まれないか大変心配です。引き続き、ご家庭でも、お子さんの様子を注意深く見たり話題にしたりしていただき、メディアを正しく活用することなどメディアリテラシーも含めてご指導よろしくお願いいたします。



「学校だより」は、本校のホームページにも掲載しています。 <https://www.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

また、「ブログ」でも学校の様子をお伝えしています。 <https://blog.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

